
令和2年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和2年2月28日

質問者（質問順）

- 1 長谷川 琢 磨 委 員 (自 民 党)
- 2 遊 佐 大 輔 委 員 (自 民 党)
- 3 ふじい 芳 明 委 員 (立 国 フ)
- 4 久 保 和 弘 委 員 (公 明 党)
- 5 大 貫 憲 夫 委 員 (共 産 党)

資 源 循 環 局

局 別 審 査

1 長谷川 琢 磨 委員（自民党）

1 新型コロナウイルス対策について

(1) 昨日の安倍総理の要請を受けた市の対応について見解を伺いたい。

2 令和2年度予算について

(1) 令和2年度予算編成において特に力を入れた点を伺いたい。

3 プラスチック対策について

(1) プラスチック対策のこれからの取組を伺いたい。

(2) プラスチック対策を進めていくうえでの課題を伺いたい。

(3) プラスチック代替素材などを使用した製品の開発・製造を進めている事業者の後押しに向けた取組を伺いたい。

4 食品ロス削減について

(1) 食品ロスを削減するための取組を伺いたい。

(2) 3分の1ルールなど、小売業の商慣習を改善していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(3) 食べきり協力店の市民への周知と登録店舗への働きかけについて伺いたい。

(4) フードシェアリングが市民に利用されるよう取り組むことが食品ロス削減に効果的と考えるが、見解を伺いたい。

(5) 食品ロス削減に向けて、消費者の意識向上により一層取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。

5 資源集団回収について

(1) 現在の状況を伺いたい。

(2) 市として取った対応を伺いたい。

- (3) 奨励金見直しの内容を伺いたい。
- (4) 資源集団回収制度を持続するための取組を伺いたい。

6 粗大ごみ利便性向上について

- (1) チャットボットの活用により、どのように利便性が向上されるのか、見解を伺いたい。
- (2) LINEを導入するねらいについて伺いたい。
- (3) 旧栄工場跡地に自己搬入施設を新設することとなった経緯を伺いたい。
- (4) 他の施設についても拡充を図っていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

7 災害廃棄物処理における仮置場について

- (1) 台風第15号における福浦・幸浦地区への対応を伺いたい。
- (2) 発生した災害廃棄物を迅速に処理することができた要因を伺いたい。
- (3) 災害時における廃棄物の処理には、仮置場の確保が重要と考えるが、見解を伺いたい。

8 保土ヶ谷工場の再整備について

- (1) 令和2年度の検討内容を伺いたい。
- (2) 保土ヶ谷工場再整備での事業手法を伺いたい。
- (3) 事業手法を決定するに当たっての視点を伺いたい。
- (4) 保土ヶ谷工場の強靱化対策を伺いたい。
- (5) 検討を進めるうえでの具体的な視点を伺いたい。

2 遊佐大輔委員（自民党）

1 プラスチック対策について

- (1) 指定袋制度の概要を伺いたい。
- (2) 指定袋制度と有料化の違いを伺いたい。
- (3) 指定袋制度を導入している他都市の状況を伺いたい。
- (4) レジ袋有料化をきっかけに指定袋制度の導入を検討する理由を伺いたい。
- (5) 指定袋制度導入に向けた検討の進め方を伺いたい。
- (6) 事業系のプラスチックごみである「廃プラスチック類」の規定を伺いたい。
- (7) 事業所から出るプラスチックの処理について、環境負荷の少ない処理を進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 オリンピック期間中のごみ対策について

- (1) 会場周辺の取組について
 - ア ラグビーワールドカップでの資源循環局が果たした役割を伺いたい。
 - イ 大会期間中のごみ収集への影響を伺いたい。
 - ウ 競技会場周辺の対策と準備状況を伺いたい。
 - エ オリンピック開催に向けた意気込みを伺いたい。
- (2) 中華街対策について
 - ア テイクアウト商品の容器回収についての取組を伺いたい。
 - イ ごみの投棄等の課題を抱えている家庭ごみ集積場所に対する取組を伺いたい。
 - ウ 取組による効果を伺いたい。
 - エ 今後も中華街の美化対策を関係団体や事業者等と幅広く連携して行っていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 港南事務所の移転・再整備について

- (1) 港南事務所の移転のスケジュールを伺いたい。

- (2) 地域への説明の状況を伺いたい。
- (3) 収集事務所の老朽化の状況を伺いたい。
- (4) 廃棄物業界全体のイメージアップには、行政が積極的に職場の環境改善や働き方改革を行い、廃棄物業界全体のけん引役となることが必要と考えるが、見解を伺いたい。

4 災害廃棄物処理に係る民間事業者との連携体制について

- (1) 金沢区福浦・幸浦地区における災害廃棄物の発生量と対応方針を伺いたい。
 - (2) 協定の内容を伺いたい。
 - (3) 協定に基づき廃棄物処理事業者が具体的に担った役割を伺いたい。
 - (4) 災害廃棄物への対応は、行政が主導し、民間事業者同士の連携も図りながら取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 応援すべき側が被災者になってしまう可能性もあることから、そのようなことも念頭におき、これからも密に連携をとり、行政が主導していただくことを要望する。

3 ふじい 芳 明 委員（立国フ）

1 ヨコハマ3R夢プランの当初計画との見込み違いについて

- (1) ごみと資源の総量の目標と見込みとの乖離を伺いたい。
- (2) 現状、まだ下がる可能性があるのか、見解を伺いたい。
- (3) 温室効果ガスの排出量が増加している原因を伺いたい。
- (4) 温室効果ガス目標値の根拠と今後の推移予測を伺いたい。
- (5) 現状は、目標達成可能なものと考えているか、見解を伺いたい。

2 将来に向けた焼却工場の再整備の妥当性の確認について

- (1) 鶴見工場の長寿命化対策の経緯と対策を伺いたい。
 - (2) 保土ヶ谷工場の再整備に至った経緯と再整備内容を伺いたい。
 - (3) 建替えや新設の検討は行ったのか、見解を伺いたい。
 - (4) トンネルコンポスト形式や二酸化炭素回収設備など新たな処理技術を導入し、二酸化炭素や焼却灰の削減を検討すべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (5) トンネルコンポスト形式をまずは1万トン位の規模で検討すべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (6) 二酸化炭素回収設備の方はどうか、見解を伺いたい。
- (要望) 施設竣工から時間の経過とともに、性能や機能の低下や劣化が発生することは避けられない。これらを適切に維持管理していくため、多種多様な技術を駆使して、建て替えや更新を実施し、施設の運営管理をしていただくことを要望する。

3 プラスチックごみ対策における本市の取組強化について

- (1) ワンウェイプラスチック対策に積極的に取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (2) 現在よりもさらに踏み込んだプラスチックごみの海洋流出対策に取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) プラスチック問題の対策は難しく、一般的に使用されるプラスチックの分解性は低いため、一旦海洋に流出すると様々な環境汚染を引き起こす。川岸や河川の漂流物の対策では、川や海での回収を促進するために漁業関係者と連携して回収するなど、局間連携するとともに局間の垣根を超え、積極的に取り組んでいただくことを要望する。

4 食品ロスにおける本市の取組強化について

- (1) 事業者からの食品ロスに関してどのように考えているか、また市が目標を定めて積極的に取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (2) 子どもたちに対する啓蒙活動の今後の取組を伺いたい。
- (3) 食べきり協力店の店舗数拡大に向けた取組とその目標及び計画を伺いたい。
- (4) 食べきり協力店の目標及び計画を定めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 市が主体となったフードバンク事業を導入するべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (6) 市が主体となったフードバンク事業の計画はないのか伺いたい。
- (7) 区役所やさらに身近な学校など窓口を増やし、近隣の福祉施設などの提供先も増やす活動を市として主体的に取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。

5 災害廃棄物の地元住民の同意形成の重要性について

- (1) 横浜市が選ばれることとなった経緯を伺いたい。
 - (2) 都筑工場で受け入れた災害廃棄物の分別状況を伺いたい。
 - (3) 木くず、紙くずなど分別されていなかったという認識か伺いたい。
 - (4) 協定における受入量の根拠とその経緯、本市の受入れを必要としなくなった時期を伺いたい。
 - (5) 協定の受入量の決定主体を伺いたい。
 - (6) 試験焼却時の測定結果に対する見解を伺いたい。
 - (7) 市民への安心安全の説明を怠ったことに対する見解を伺いたい。
- (要望) 市長がリードして住民の理解を求めた静岡県島田市の産業廃棄物処理をめぐる地域の合意形成の例もある。今後このようなことがあるなら、市長自ら

先頭に立ち住民説明を行い、積極的に合意形成していただくことを要望する。

6 路上喫煙・歩きたばこ防止の取組について

- (1) 市内全域を喫煙禁止地区とすべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (2) 市内全域を禁止区域にした場合の喫煙所の必要数を伺いたい。

7 オリンピック・パラリンピックを契機とした魅力づくりについて

- (1) オリンピック・パラリンピックのまちの美化の観点からの迎え方を伺いたい。
- (2) 過去の国際大会の経験を踏まえた改善点を伺いたい。
- (3) 美化推進重点地区を広げていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

4 久保和弘委員（公明党）

1 災害への備えの強化について

（１）昨年の台風などの災害を踏まえた津波想定エリア外の浸水被害への対応を伺いたい。

（要望）災害廃棄物の仮置場については、浸水被害などの多角的な災害を想定して候補地の見直し作業を進めていただくよう要望する。

（２）トイレ機材の保管に関して寄せられている声を伺いたい。

（３）トイレ機材の保管についての今後の対応を伺いたい。

（要望）早期の整備完了を目指し、地域の声には真摯に向き合っていただくことを要望する。

2 オリンピック・パラリンピックに向けた美化対策について

（１）７月の大会開催に向けた美化の取組を伺いたい。

（２）海外から来る観戦客・観光客が戸惑わないための対策を伺いたい。

（３）クリーンアップイベント開催の意義と内容を伺いたい。

（４）大会開催をきっかけとして、美化活動が活性化するような取組を今後も継続していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 資源集団回収について

（１）資源集団回収の果たしてきた役割を伺いたい。

（２）集団回収の過去３年間の古紙回収量推移と特徴を伺いたい。

（３）回収事業者が考えている課題を伺いたい。

（４）資源集団回収の維持に向けた、回収の効率化にあたっての行政の具体的取組を伺いたい。

（要望）資源集団回収の持続に向け、実施団体と回収事業者の間に入り、一丸となって取組を進めていただくよう要望する。

4 ふれあい収集について

- (1) ふれあい収集の利用者の声を伺いたい。
- (2) 利用者が増え続ける中での対応を伺いたい。
- (3) ごみ屋敷の再発防止策としてもふれあい収集を活用すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 今後もより一層、福祉部門との連携を進めるとともに、市民ニーズにしっかりと対応することを要望する。

5 食品ロスの削減について

- (1) 法の施行を契機として事業者から打診があった提案や連携等の数、内容を伺いたい。
- (2) 事業者からの提案や連携等の打診への対応を伺いたい。
- (3) ナッジを活用した事例を伺いたい。
- (4) ナッジを活用した取組を伺いたい。
- (5) 食品ロス削減をムーブメントとしていくことが重要と考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 食品ロス削減には粘り強い取組が不可欠である。着実に推進できるよう、今後もしっかり取り組んでいただくことを要望する。

6 レジ袋有料化に向けたプラスチック対策について

- (1) レジ袋有料化の概要を伺いたい。
- (2) マイバッグを一層定着させるための取組を伺いたい。
- (3) ライフスタイルの変革などプラスチック対策をさらに展開していくための取組を伺いたい。

7 ベトナム・ダナン市への廃棄物に関する技術協力と国際貢献について

- (1) ダナン市への技術協力事業の具体的内容を伺いたい。
- (2) ダナン市への技術協力事業の成果と課題を伺いたい。
- (3) 課題解決のための横浜市の取組

(4) ダナン市への廃棄物管理での技術協力の経験を活かした国際貢献をすべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 本市が廃棄物管理の分野において積極的に国際協力していくことは、国際都市としてグローバルな課題解決に貢献していく点やSDGsの理念からも非常に重要と言える。引き続き、こうした国際貢献を積極的に展開していくことを要望する。

5 大貫憲夫委員（共産党）

1 指定袋について

- (1) 指定袋制度導入によって家庭ごみの有料化を実施するのか伺いたい。
- (2) 今の段階ではまだ決めておらず、議論を通じてということだが、3R夢プランにはどのように記載されているのか伺いたい。
- (3) 有料化について、現在はまだ決まっていないということだが、いずれ指定袋を使って有料化するということなのか伺いたい。
- (4) 有料化の検討はいつまで続くのか、はっきりと示してほしいと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 指定袋制度導入に際して、有料化するかどうかはっきりしていないとのことだが、今後有料化の方針が出る可能性もあるのか伺いたい。
- (6) 指定袋制度の導入にあたり、有料化しないことを明言できないか伺いたい。

2 よこはまプラスチック資源循環アクションプログラムについて

- (1) アクションプログラムの策定の背景、趣旨、狙い、期間について伺いたい。
- (2) 市民が行う取組についてはプログラムに入っていないが、市民との関係はどうなっているのか伺いたい。
- (3) G30の教訓は何か伺いたい。
- (4) アクションプログラムの中に市民力が生かされた点はあるか伺いたい。
- (5) プログラムを作る上で、市民と協力して作る過程がないとうまくいかないと考えるが、その過程を経たのか伺いたい。
- (6) 国の戦略策定から横浜市のプログラム策定までの期間が短かったが、カバーできたのか伺いたい。
- (7) 市民を巻き込む作業が必要だと思うが、この作業はプログラムに入っているのか伺いたい。
- (8) プログラムでは35のアクションがあるが、いずれも数値目標が示されていないのはなぜか見解を伺いたい。

- (9) 国では数値目標を掲げているが、その点はどう考えるか伺いたい。
- (10) 目標数値のないプログラムでどうやって事業を進めていくのか伺いたい。
- (11) 目標数値がないと市民には分かりづらいという批判はどのように考えるのか見解を伺いたい。
- (12) 数値による管理が大切だと考えるがP D C Aは行わないのか伺いたい。
- (13) 市庁舎など市の施設の自動販売機ではペットボトルが売られているが、その点について問題意識はあるか伺いたい。
- (14) 横浜市の施設の自動販売機ではペットボトルが販売されていないことを市民に認識してもらうことが重要であると考えますが、見解を伺いたい。
- (15) 3 R 夢で一番大事なものはリデュースであり、横浜市ではペットボトルを出さないと断ち切るのが大事であると考えますが、見解を伺いたい。
- (16) 会議の話ではなく、自動販売機で販売されるペットボトルについてどう考えるのか見解を伺いたい。
- (17) はまっ子どうしはペットボトルだが、資源循環局としてはどう考えるのか見解を伺いたい。
- (18) 国がどのように言うかではなく、横浜市のリデュースや3 R 夢の立場からどう考えるのか見解を伺いたい。

3 事業系可燃ごみのプラスチック混入について

- (1) 横浜市の事業系可燃ごみの組成調査結果を伺いたい。
- (2) 工場に搬入される事業系可燃ごみにプラスチックが混入している事態についてどう考えるのか見解を伺いたい。
- (3) これまでの取組内容を伺いたい。
- (4) 今後どれくらい減らせる予定なのか伺いたい。
- (5) 展開検査で問題のあった事業所への対応を伺いたい。